

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局
【提出日】	平成27年 2月 3日
【会社名】	クロスプラス株式会社
【英訳名】	CROSS PLUS INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山本 大寛
【本店の所在の場所】	名古屋市西区花の木三丁目 9番13号
【電話番号】	052 - 532 - 2211 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 虫鹿 宏
【最寄りの連絡場所】	名古屋市西区花の木三丁目 9番13号
【電話番号】	052 - 532 - 2211 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 虫鹿 宏
【縦覧に供する場所】	クロスプラス株式会社東京支店 (東京都中央区日本橋浜町三丁目 3番 2号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2番 1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目 8番20号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日
平成27年1月30日

2. 当該事象の内容
営業外費用

連結子会社の株式会社ヴェント・インターナショナルの財政状態及び今後の見通しなどを勘案し、当社において貸倒引当金等繰入額を営業外費用に計上する見込みであります。

特別損失

当社及び当社グループの保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を特別損失として計上する見込みであります。

繰延税金資産の取崩し

今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩す見込みであります。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

平成27年1月期の個別決算で、営業外費用として貸倒引当金等繰入額約15億円、特別損失として減損損失約3億円を計上する見込みであります。また、繰延税金資産を約15億円取崩し、同額を法人税等調整額として計上する見込みであります。

平成27年1月期の連結決算で、特別損失として減損損失約6億円を計上する見込みであります。また、繰延税金資産を約15億円取崩し、同額を法人税等調整額として計上する見込みであります。

以 上